

「1950年代教育史」研究部会（第59回）

日時：2021年10月1日（金）13:00～15:00

場所：オンライン（Zoom使用）

出席：米田俊彦・大島宏・須田将司・鳥居和代・西山伸 各兼任研究員
金沢千秋・山口和人・川上智子（野間教育研究所事務局）

欠席：吉久知延所長

内容：（1）西山研究員「1950年代における大学管理をめぐって(14)」

◆担当章原稿の検討（「おわりに」以外完成）

「第1章 1950年代前半における大学管理問題—国立大学管理法案を中心に—」

はじめに

第1節 国立大学管理法案の作成

第2節 国立大学法案をめぐって

第3節 国立大学管理の実態 —神戸大学の事例—

（今後、微修正と「おわりに」を仕上げで完成）

（2）大島研究員「第4節 定時制課程減少期における定時制分校」

◆担当章第4節 原稿の検討

（1）定時制課程の振興と分校

（2）地方財政問題と分校

（3）産業教育の振興

（4）全日制職業課程に関する計画と実際

（5）1950年代後半の分校

（原稿完成まで後1ヵ月程の予定）

（3）鳥居研究員「第3章 はじめに・おわりに、その他加筆箇所」

◆担当章原稿の検討

・第1節の加筆：青少年問題の対策について

・第3節の加筆：銚子市の漁民の労働と生活

・「はじめに」

・「おわりに」

（今回報告で完成）

（4）今後のスケジュール

定例研究会は今回で終了、2022年2月頃紀要刊行予定